

外国語学部 (英米) [英語]

A I

1-B 2-D 3-B 4-B 5-C 6-C 7-B 8-A 9-C
 10-C 11-B 12-C 13-C 14-D 15-D 16-A 17-A 18-B
 19-D 20-A

A II

21-C 22-D 23-A 24-B 25-B 26-C 27-B

A III

28-A 29-C 30-D 31-B 32-A 33-A 34-B 35-C 36-C
 37-C 38-D 39-A 40-A 41-D 42-B 43-C 44-B 45-B

A IV (リスニング)

49-B 50-A 51-B 52-A 53-B 54-B 55-C 56-C 57-C
 58-B 59-C 60-A 61-A 62-D 63-B 64-C 65-C 66-C
 67-D 68-A

英語 外国語学部 (英米)

<全体分析>

試験時間 90分

解答形式
 全問マーク式
 分量・難易 (前年比較) 分量 (減少・変化なし・増加) 難易 (易化・変化なし・難化)
 出題の特徴
 文法・語法の四択、中文の空所補充、長文の空所補充・内容真偽問題、リスニング。
 その他トピックス
 特になし。

<大問分析>

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
A I	文法・語法		四択の空所補充問題 20問	標準
A II	読解総合	「ある帽子デザイナーについて」 (796 words)	空所補充問題、内容真偽問題、文の挿入問題 計7問	標準
A III	読解総合	「携帯電話の再人気について」 (983 words)	中文の空所補充 18箇所	標準
A IV	聞き取り		(A) 適切な応答文を選ぶ問題 10問 (B) 英文を聞いて、その内容に関する質問に対する答えを選ぶ問題 4題 (計10問) ※(A)・(B)どちらも放送は1回のみ	標準 標準

※区分は「英文読解」「読解総合」「英作文」「文法・語法」「聞き取り」「その他」。

難易度は5段階「難・やや難・標準・やや易・易」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

基本的な文法・語法問題を多く演習して、関係詞や仮定法、比較表現など頻出の文法事項をしっかりと押さえておくこと。
 中文および長文の空所補充問題が毎年出題されるので、限られた時間内で英文の内容を読み取る力をつける必要がある。
 毎年リスニングが出題されるので、リスニング力の増強が必要である。音声を聞くだけでなく、同時に発音して、音と意味を結びつける練習を繰り返すことが大切である。